



平成26年10月28日

各 位

上場会社名 新光商事株式会社
 代表者 代表取締役社長 小川 達哉
 (コード番号 8141)
 問合せ先責任者 取締役 正木 輝
 (TEL 03-6361-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	2,000	2,000	1,100	46.37
今回修正予想(B)	73,163	2,494	2,387	1,470	62.00
増減額(B-A)	3,163	494	387	370	
増減率(%)	4.5	24.7	19.4	33.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	69,373	2,037	2,017	1,257	52.99

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	1,200	700	29.51
今回修正予想(B)	43,521	1,338	797	33.60
増減額(B-A)	3,251	138	97	
増減率(%)	8.8	11.5	13.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	42,820	1,147	678	28.59

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、自動車電装関連並びに産業機器関連が順調に推移し、携帯電話向けの集積回路の販売増および娯楽機器関連の人気機種への販売増により、売上高・営業利益とも前回予測を上回り、加えて円安による為替の影響もあり経常利益・当期純利益についても上回る見込となりました。

以上により第2四半期業績予測が前回発表予測を上回る見通しとなりましたので、上記の通り修正致します。なお、通期の業績予想につきましては、娯楽機器関連の部材リサイクルなどの増加および中国市場の不透明感などにより、平成26年5月15日に公表した業績予想を変更致しません。明らかになり次第速やかに公表致します。

(注)本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があることをご承知おき下さい。

以上